

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条第1項に基づく

## 教育委員会の点検・評価

(平成21年度対象)

平成22年9月

酒々井町教育委員会

## 1 はじめに

平成19年6月に、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、各教育委員会においては、毎年、教育行政事務の管理執行状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくために、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第27条の規定に基づき、平成21年度の教育委員会の点検・評価を行いましたので報告するものです。

### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 酒々井町教育委員会委員名簿（平成22年9月現在）

職 名	氏 名
委 員 長	坪 内 東 公
委員長職務代理者	小 山 優 子
委 員	大 谷 文 男
委 員	浦 壁 京 子
委員兼教育長	子 安 昌 人

## 2 教育委員会会議の開催状況等

教育委員会会議は、原則として毎月1回「定例会」を開催し、必要に応じて「臨時会」を開催し、平成21年度は合計で12回開催しました。

- (1) 定例会・・・12回
- (2) 臨時会・・・開催なし

また、教育委員会の所管事項について調査・研究する委員協議会（放課後懇談会）を平成21年度は16回開催しました。（小中学校の授業参観、横芝光町の教育施設視察、教育施策の検討など）

## 3 教育委員会会議での審議状況

酒々井町教育委員会行政組織規則第7条の規定に基づき、平成21年度は合計で48件について審議しました。

- (1) 教育行政の運営に関する基本方針・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- (2) 教育委員会規則及び訓令を制定及び改廃・・・・・・・・16件
- (3) 予算その他議会の議決を要する事件についての意見申出・・・7件
- (4) 職員の任免その他人事に関する事・・・・・・・・・・・・1件
- (5) 教育に関する事務の点検・評価に関する事・・・・・・・・1件
- (6) 教育長の任免・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1件
- (7) 附属機関の委員の委嘱・・・・・・・・・・・・・・・・9件
- (8) 教育委員会の表彰に関する事・・・・・・・・・・・・1件
- (9) その他、重要な事項に関する事・・・・・・・・・・・・11件

規則に基づく審議案件の他、報告事項、協議事項についても取り扱いました。

報告事項（46件）の概要

- (1) 教育委員会の各種行事等の報告・・・・・・・・・・・・12件
- (2) 町予算の議決に関する報告・・・・・・・・・・・・7件
- (3) こども課（子育て支援班）等の町規則等の制定・・・・・・・・9件
- (4) 重要な契約に関する報告・・・・・・・・・・・・4件
- (5) 教科用図書の採択に関する報告・・・・・・・・・・・・1件
- (6) その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13件

協議事項（4件）の概要

- (1) 選出依頼のあった各種審議会等の委員の選考・・・・・・・・3件
- (2) 図書館の開館時間に関する協議・・・・・・・・・・・・1件

### 月別の主な審議議案等の概要

実施月	審議議案	報告事項	協議事項	主な審議案件等
4月定例会	6	6	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準要保護児童生徒の認定</li> <li>・ 教育長の任命</li> </ul>
5月定例会	6	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一部改正</li> </ul>
6月定例会	4	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 評価委員会委員の委嘱</li> <li>・ 酒々井小屋内運動場改築工事請負契約の締結</li> </ul>
7月定例会	2	3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 7月補正予算（案）</li> <li>・ 教科用図書の採択</li> </ul>
8月定例会	6	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 9月補正予算（案）</li> <li>・ 点検評価報告書</li> </ul>
9月定例会	3	2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 準要保護児童生徒の認定</li> <li>・ 委員長、職務代理の選挙</li> </ul>
10月定例会		6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全国学力学習調査の結果</li> <li>・ 子育て応援特別手当支給事業の執行停止</li> </ul>
11月定例会	3	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 12月補正予算（案）</li> <li>・ 図書館の臨時休館</li> </ul>
12月定例会	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 給食センター運営委員会委員の委嘱</li> <li>・ 図書館の開館時間</li> </ul>
1月定例会	4	1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員会表彰の選考</li> <li>・ 図書館管理規則の改正</li> </ul>
2月定例会	11	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新年度の当初予算案</li> <li>・ H22教育施策の策定</li> </ul>
3月定例会	2	12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育委員の任命</li> <li>・ 町例規類集の電子化に伴う関係規則・訓令の整理等に関する規則・訓令の制定</li> </ul>
合計	48	46	4	

#### 4 事務事業の点検・評価の目的及び対象

効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たしていくために、平成21年度に教育委員会各課、教育機関において、各課等の運営方針として策定した「各課の目標」に掲げた事業を中心に、26事業について点検・評価を行いました。

#### 5 点検・評価の方法

点検・評価の実施にあたり、前年度と同様に教育委員会事務局で作成した「事務事業評価表」により実施しました。

なお、法の規定に基づき、学識経験者3名にご意見をいただいています。

評価内容は、必要性、有効性、効率性を踏まえて、今後の方向性を、拡大、現状維持、改善、統合、期限付、休止、廃止の7段階に評価する方法で行いました。

##### (1) 評価のポイント

- 必要性・・・公的関与の妥当性（町が実施する必要があるか。）
  - 対象の妥当性（事業の対象は適切か。拡大、縮小の必要性はないか。）
  - 手段の妥当性（実施方法の見直しは必要か。統廃合は可能か。）
  - 廃止の影響（廃止した場合の影響はあるか。）
- 有効性・・・成果向上の余地（成果を向上させる余地はあるか。）
  - 指標の達成状況（成果指標の目的値に向けた達成状況はどうか。）
- 効率性・・・事業費等の削減の余地（成果を下げずにコストの削減は可能か。）
  - 受益者負担の見直し（受益者負担により一般財源を削減できないか。）

##### (2) 方針の分類（今後の方向性）

- 拡大・・・・・・事業を拡大充実する。
- 現状維持・・・・現状を維持継続していく。
- 改善・・・・・・対応すべき改善対策を付して事業を継続する。
- 統合・・・・・・独立した事業とせず他の事業へ含める。
- 期限付・・・・・・終期を設定して、そのまま事業を継続する。
- 休止・・・・・・事業を休止する。（復活の可能性あり）
- 廃止・・・・・・事業をやめる。

## 6 点検・評価の結果

事務事業評価表により点検・評価を実施した26事業の結果は、次のとおりです。また、詳細については、「平成21年度事務事業評価一覧表」を添付しました。

拡大・・・・・・・・ 6事業  
現状維持・・・・ 15事業  
改善・・・・・・・・ 4事業  
期限付・・・・・・ 1事業

なお、前年は改善の評価であった事業のうち、拡大に変更された事業が1事業ありました。

## 7 まとめ

当町教育委員会では、課題の取り組みや方向性を明らかにし、効果的な教育行政の一層の推進を図るとともに、町民の皆様への説明責任を果たし、信頼される教育委員会を目指すひとつの方策として点検・評価を実施しました。

点検・評価を行った事務事業については、前年度同様に、事業の目的に従い、計画的に実施されていることから、概ね適正かつ順調に執行されたものと判断しています。

ただし、実施方法や町民の皆様へのPR不足など、改善が必要である事業も見受けられますので、次年度の予算編成や事業計画を策定する上で検討を重ね、さらに町民の皆様のご意見を取り入れながら、高まる教育ニーズに対応することが必要であると考えています。

なお、次年度分の点検・評価については、平成22年度の教育施策の重点施策、推進目標に関わる事務事業の評価を行う予定です。

また、今回の点検・評価の結果については、町ホームページによる公表を行いますので、町民の皆様からご意見等をいただき、今後の事務事業の執行に反映させていきたいと考えています。

### ※ 評価委員会委員

職 名	氏 名
委員長	篠原 透
委員	土井 仁
委員	大月 美恵子

平成22年度委員会開催状況

第1回委員会 6月25日（金）

第2回委員会 7月23日（金）

教育委員会の点検・評価

平成21年度 事務事業評価表

## 平成21年度 事務事業評価一覧表

単位：千円

課名	事務事業名	事業概要	決算額	成果・効果	今後の方向性
こども課 (庶務班)	学校施設の整備・維持管理 (酒々井小学校屋内運動場 改築事業)	平成21年6月に村本建設と工事請負契約を 締結し、工事に着手し、22年3月に竣工 (今後、校舎等の耐震補強工事に着手)	275,330	良好な教育環境の整備 防災対策の充実(避難場所) スポーツ振興	H20:拡大 拡大
	教育委員会会議の開催	法・町規則の規定に基づき教育委員会の 議決事項について審議 会議開催：12回 審議議案：48	2,004	円滑かつ迅速な教育行政の 運営	H20:拡大 拡大
(子育て支援班)	放課後子どもプランの 推進	放課後子ども教室、放課後児童クラブを それぞれ運営	14,386	児童に安全な放課後の時間 を提供することができる。	H20:現状維持 現状維持
	乳幼児医療費助成事業	保護者の経済的負担の軽減のため、乳幼児 の医療費を助成(助成対象年齢の拡大予定)	29,746	受診件数 19,464件 助成金額 27,608千円	H20:改善 拡大
(保育園)	子育て支援の実施	子育て支援の一環として、園庭開放、相談 業務を実施	3,830		H20:現状維持 現状維持
	園庭開放	月1回 在園児との交流等 人形劇などのお楽しみイベントを企画			
	子育て相談	子育てに悩みを持つ保護者に対し、随時実施 電話による相談も実施			
	一時保育	随時実施			

### 【評価委員会からの意見等】

#### 1 放課後子どもプランの推進

\*放課後子ども教室の実施回数の増など、内容の充実を図っていただきたい。

\*順天堂大学の学生は、教員になるための良い経験になると思うので、引き続きご協力願うべきである。

#### 2 乳幼児医療費助成事業

\*助成対象年齢の拡大について、早期に実施してほしいという声を耳にするので、適正な対応をお願いしたい。

## 平成21年度 事務事業評価一覧表

単位：千円

課名	事務事業名	事業概要	決算額	成果・効果	今後の方向性
学校教育課	小・中学校スクールサポート事業	酒々井小：学校不適合児童の相談等 大室台小：特別支援の必要な児童への個別指導 酒々井中：英語数学の少人数指導の担当者を配属	4,570	各小中学校でそれぞれの教育活動が充実され、効果があった。	H20：拡大 拡大
	豊かな心を育むCTSプラン事業	各小・中学校の特色ある教育活動を行うための補助を行う。	700	各小中学校の教育課程の円滑な実施が図られた。	H20：拡大 拡大
	学校図書整備事業	学校が必要とする図書の購入	2,350	学校図書の充実により、児童・生徒の健全な発達が図られる。	H20：現状維持 現状維持
	ふれあい教室運営事業	学校適応専門相談員・学校・教育委員会が連携して、不登校児童・生徒への支援を行う。	2,729	適切な支援、指導により、不登校児童・生徒の解消に効果があった。	H20：現状維持 現状維持
	社会科副読本作成事業	小学校3・4年生が使用する地域に関する副読本を作成する。	63	地域学習を効果的に行うことができる。	H20：期限付 期限付
	英語指導助手派遣事業	小学校にALT（外国語指導助手）を派遣し、児童の英語活動の支援を行う。	1,290	外国語・国際理解に関する関心を高める効果があった。	H20：拡大 拡大

### 【評価委員会からの意見等】

#### 1 学校図書整備事業

\* 学校図書には古く、実際に活用されていない図書もあると思うので、学校図書の整備率だけでなく、学校の要望を受けて、子どもたちが必要とする図書の整備をしていくことが必要である。

\* 司書教員やボランティアの活用、図書の検索システムの整備など、学校図書館の運営面での充実についても進めていただきたい。

#### 2 社会科副読本作成事業

\* 土曜日、日曜日に特別編集の作業を行う組織を立ち上げ、編集に当たる教員の負担を減らすような工夫を検討してはどうか。

\* 町の様子が良くわかり、良くできた資料である。（他の活用方法も検討すべき）

#### 3 英語指導助手派遣事業

\* 中学校へのALT派遣について、労働条件等の課題はあると思うが、有効な活用手段を検討してはどうか。

#### 4 その他

\* 学力向上と長欠対策について、学校との連携を図り、課題解消に努めてもらいたい。

## 平成21年度 事務事業評価一覧表

単位：千円

課名	事務事業名	事業概要	決算額	成果・効果	今後の方向性
社会教育課 (社会教育班)	生涯学習公開講座	順天堂大学生涯学習公開講座を印旛村と共同開催 全4回 親子30名参加	150	親子のコミュニケーションが図られる。	H20：現状維持 現状維持
	家庭教育学級	小中学校の児童生徒の保護者が家庭教育を行う上で必要な心構え等を学習する。 義務教育終了、就学前の保護者対象も開設	928	家庭における教育力の向上 子育てのみならず、自己の今後の生き方を認識	H20：改善 現状維持
	子ども会事業	子ども同士の行事を通じて、子どもたちの健全育成を図る。球技大会、体験教室 環境を考える映画会など	825	子ども会の健全育成 異年齢集団活動による自主性 社会性などを育む。	H20：改善 現状維持
	青少年相談員主催事業	スポレク祭綱引き、愛のパトロール、夏の映画会、親子たこ作り教室等の開催により 青少年の健全育成に努めた。	569	青少年の健全育成、非行 防止や保護者の相談に応じ、 健全な家庭環境の育成	H20：現状維持 現状維持
	人権教育	人権教育推進協議会を中心に人権教育・ 啓発活動を推進する。	450	人権問題の解消を目指し、 人権意識の高揚を図る。	H20：現状維持 改善

### 【評価委員会からの意見等】

#### 1 生涯学習公開講座

\* 貴重な体験ができ、好評な事業であり、参加希望者も多いということから、親子での参加を子どもだけの参加に変更するなど、参加者増や実施方法などの検討をしてはどうか。

#### 2 家庭教育学級

\* 参加者を増やす方策として、保護者に就学説明会等の機会に家庭教育学級の概要説明を行うとともに、併せて専門家の講演を行うなどの企画が必要ではないか。

#### 3 子ども会事業

\* 各子ども会における祖父母などの協力体制を設けるなど、子ども会の運営を円滑に行うことを検討してはどうか。

#### 4 人権教育

\* 人権教育セミナーへの参加者を増やすための工夫が必要である。(参加者への修了証の発行など)

## 平成21年度 事務事業評価一覧表

単位：千円

課名	事務事業名	事業概要	決算額	成果・効果	今後の方向性
(文化財班)	史跡本佐倉城跡調査整備事業	周知普及のための現地見学会や説明会の開催 公民館等における発掘成果の展示	15,021	活用による町の活性化	現状維持
	文化財保存事業	文化財審議会に諮り、重要な文化財の指定 保存管理に必要な措置を行う。	352	町内の文化財の適正な保存 管理及びその活用・普及	H20：改善 現状維持
	史跡ウォーキング事業	ふるさとガイドの会などによる実行委員会を 組織し、本佐倉城跡周辺の関連史跡を巡るウォー キングを開催	150	ウォーキング参加者、町内外 168名の参加があり、歴 史のまちのPRができた。	改善
(社会体 育班)	スポーツ・レクリエーション の推進	体育指導委員：生涯スポーツの普及 健康体力づくり推進員：健康増進 体育協会：競技力の向上	5,278	町民のニーズにあったスポーツ レクリエーション活動の展開に より、きっかけづくりが図れる。	H20：改善 改善

### 【評価委員会からの意見等】

#### 1 史跡本佐倉城跡調査整備事業

\*人を集められるような目玉になるものが必要である。

## 平成21年度 事務事業評価一覧表

単位：千円

課名	事務事業名	事業概要	決算額	成果・効果	今後の方向性
中央公民館	学習機会の拡充及び学習活動の支援	講座12、イベント5（生涯学習フェスティバル、コンサート等）を実施	501	団体と行政が連携し、町事業へ協力するなどのまちづくりにつながっている。	H20：改善 改善
学校給食センター	学校給食における食育の推進	小・中学校への給食指導・生活習慣病等の学習会の実施 給食だより（家庭向け含む）による知識普及	530	食という身近な教材を通して子どもたちに健康保持の重要性を認識させた。	H20：現状維持 現状維持
	学校給食での地元産野菜の活用	給食に地元産野菜を活用する。	1,543	地元産の安全で新鮮な野菜を積極的に取り入れ、地産地消を推進した。	H20：現状維持 現状維持
	給食センターにおける衛生管理	施設設備の改善 調理員等の衛生管理	2,541	手指の消毒を手動から自動式に変え、衛生管理の徹底が図られた。	H20：現状維持 現状維持
プリミエール酒々井	文化ホール利用者の満足度の向上	専門的知識・技能を有する嘱託員の指導により、音響、照明等の操作技術の向上に努めた。	16,438	新規利用者、再利用者の増加が見込まれる。	H20：現状維持 現状維持
	図書館サービスの充実と拡大	図書館相互の協力・連携 小中学校に対する読書の普及推進 図書館主催事業（講演会・資料展示等）による学習機会の提供	17,806	幅広い知的要求を満たすため、住民交流の場としての機能を発揮する。	H20：現状維持 現状維持

### 【評価委員会からの意見等】

#### 1 学校給食における食育の推進

\*小中学校への栄養士による給食指導は、食育推進の有効手段として継続していただきたい。

#### 2 給食センターにおける衛生管理

\*施設・設備の計画的な修繕を図られたい。